



わくわく 出水南

発行：校長 上妻 薫

2学期 始業式 (校長講話) 一部抜粋

38日間の夏休みも終わりました。今日から2学期が始まります。コロナの感染状況も、レベル2を継続しています。横ばいで高止まりです。自分が感染したり、身近な方が感染したりと、大変な夏休みだったことでしょう。また、感染症対策をしながら、家族と楽しんだ人も多いことでしょう。今日から2学期です。みんなは、1学期の学校保健委員会、自分の健康目標も立てました。自分の体は、自分で守る！自分の生活習慣を見直して、自分の免疫力(病気にかかりにくい力)を高めて、元気で健康な毎日を送っていきましょう。

さて、今日は、『本当の強さ』について考えていきます。

『77』この数字は何でしょう。近くの人と話してみてください。

そうです。今年、日本で戦争が終わってから、77年間目です。

77歳以上の人しか、日本の戦争を経験していません。

今、日本では、戦争の恐ろしさを伝える人が少なくなりました。そこで、私たちは、しっかりと戦争の恐ろしさを学んで、一度と戦争が起きないようにしっかりと皆に伝えていく役割をもっています。

さて、夏休み中、8月6日に広島で、平和記念式典がありました。

この広島と長崎が、戦争で原子爆弾が落ちたところです。(長崎は、6年生が修学旅行で平和学習をします。)その広島で平和記念式典が行われました。そこで、小学生が「平和の誓い」をしました。

この写真のように、小学生20人があつまり、この平和の誓いを考えたのです。それを読みます。途中、少しみなさんに考えてもらうことがあるので、しっかりと聞いてください。

「あなたにとって、大切な人は誰ですか。家族、友達、先生。私たちは、大切な人がたくさんいます。大切な人と一緒に過ごす。笑い合う。そんな当たり前の日常は、とても、幸せです。1945年8月6日午前8時15分。大切な人を一瞬で亡くし、当たり前の日常や未来が突然奪われました。あれから77年たちました。今この瞬間も、日常を奪われている人たちが世界にはいます。戦争は昔のことではないのです。」

お知らせ

- ★日課表を変更しております。月曜日から金曜日まで同じ日課となります。日課表は、出水南小HPにも掲載しております。
- ★通学路を一部変更しています。支援学校前のところです。詳細は出水南小HPを！
- ★コロナ感染症対策は、引き続き、続けていきます。ご家庭での健康観察や検温等、ご協力をお願いします。学校におきましても、三密を避けて感染拡大防止に努め、子どもの学びの保障をしていきます。

本当の強さとは、違いを認め、(ア)を受け入れること、(イ)の心を持ち、(ア)を理解しようとする事です。『本当の強さ』を持つば、戦争は起こらないはずですよ。『本当の強さ』とは、「違いを認め、相手を受け入れること、思いやりの心を持ち、相手を理解しようとする事」けんかをして相手を負かすことではありません。相手を攻撃して、泣かせることではないです。お友達がイラツとするを言ったから、お友達に仕返しをしたり、いやなことをしたりする人はいませんか？お友達の気持ちや考えを想像することが大事です。考えても、わからないときは、お友達に聞いてみましょう。そして、自分の気持ちを言える人が強い人です。『本当の強さ』を持つば、学校のみならず、学級のみならず、仲良く過ごさうことができると思います。(中略)

最初に話したように、まずは、自分の健康目標を守って、自分の体を強くすること、次に、自分の心も強くすることをお話しました。2学期も、元気にみんな仲良く過ごしていきましょう。

10月1日より出水南校区の自治会の皆さんでの子ども見守り隊の活動が始まります。感謝申し上げます。黄色のベストの地域の方に元気に挨拶をするようにご家庭でもご指導お願いします。

